

第 2 回米沢産業高校（仮称）教育基本計画策定委員会 提案内容からの変更点

(1) 基本理念

これからの時代は、急速な少子高齢化が進むとともに、先端技術が高度化して、あらゆる産業や社会生活に取り入れられ、社会の在り方そのものがこれまでとは劇的に変わり、複雑で予測困難となっていきます。そして、その中において、生徒一人ひとりが、変化を前向きに受け止め、自分のよさや可能性を認識するとともに、多様な人々を尊重し、協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、持続可能な社会の創り手となることができるよう、その資質・能力を育成することが求められています。このような求めに対し、新高校の教育の根幹を

- ◇ 両校の校訓に基づく、これからも価値を持ち続ける「学びを支える人間性」
- ◇ 急激に変化する社会においても、変化を前向きに受け止め、次世代を支える人材を育成するための「学びの在り方」
- ◇ 現代社会の課題の解決につながる価値を生み出し、持続可能な社会を実現させる「学びを生かす方向」

の 3 つの視点から捉え、基本理念とします。

◇ 誠実な心と挑戦する意志を基盤とする、豊かな人間性

自己と他者を尊重し、物事に誠実に向き合うことや、高い志の達成や夢の実現に向けて挑戦することによって、人間性を豊かにしていきます

◇ これからの社会で発揮できる力を育む、実践的・協働的な学び

基礎学力の確実な定着に加え、校内外の様々な年齢や立場などの人々と協働し、主体的に実社会に関わる実践的な学びを行い、変化の大きいこれからの社会においても発揮できる力を身に付けます

◇ 新たな価値の創造による、持続可能な社会の実現

解決すべき課題を主体的に見出し、協働的に取り組み、納得解を生み出すことなどを通して、新たな価値を創造し、持続可能な社会の実現に貢献できるようにします

この基本理念を柱として、育てる生徒像と目指す学校像を示すとともに、それらを集約した教育目標を掲げます

(2) 育てる生徒像

【全日制】

① 物事に誠実に向き合い、志高く挑戦することにより、人間性を豊かにする生徒

ア 感性が豊かで物事に誠実に向き合い、高い倫理観と社会に貢献する意欲を持つ生徒

イ 自らのよさや可能性を認識するとともに、多様な価値観を尊重できる生徒

ウ 高い志を立て、その実現のため、意欲的に挑戦することができる生徒

② 実践的・協働的な学びによって専門性を高め、次世代の産業を支える人材となる生徒

ア 基盤となる知識と技術を身に付け、実践的な学びを通して専門性を高めることができる生徒

イ 地域や社会との連携を通して、主体的に課題を発見し、その解決に向けて協働的に取り組むことができる生徒

ウ 生き方や働き方について考えを深めながら学び続け、学びを人生や社会に生かすことができる生徒

③ 広い視野を持ち、持続可能な地域や社会の発展のために、新たな価値の創造ができる生徒

ア 地域の理解を深め、世界へ目を向けるなど広い視野に立ち、自ら考え、判断できる生徒

イ 変化する社会を洞察し、未来を切り拓くことができる生徒

ウ 持続可能な地域や社会の発展のために、主体的な学びや多様な人々との協働を通じ、新たな価値の創造ができる生徒

【定時制】

① 自己と他者、多様な価値観を尊重し、可能性に挑戦することにより、人間性を豊かにする生徒

- ア 自らのよさを認識し、他者を思いやった行動がとれ、自己有用感を持つ生徒
- イ 多様な価値観を理解して尊重できる、豊かな感性を備える生徒
- ウ 地域や社会に貢献する意欲を持ち、自己の可能性や夢の実現に挑戦し続ける生徒

② 実践的・協働的な学びを通じて個性を伸長し、次世代の産業を支える人材となる生徒

- ア 基礎・基本や学習の基盤となる能力を大切にし、実践的な学びを通して個性を伸長させることができる生徒
- イ 地域や社会との連携を通して、主体的に課題を発見し、他者との対話や協働により考えを広げ、解決に向けて取り組むことができる生徒
- ウ 職業や適性について考えを深めながら学び続け、社会的に自立する生徒

③ 広い視野を持ち、持続可能な地域や社会の発展のために、新たな価値の創造ができる生徒

- ア 地域の理解を深め、世界へ目を向けるなど広い視野に立ち、自ら考え、判断できる生徒
- イ 変化する社会に柔軟に対応し、未来を切り拓くことができる生徒
- ウ 持続可能な地域や社会の発展のために、主体的な学びや多様な人々との協働を通じ、新たな価値の創造ができる生徒

(3) 定時制 総合学科の目標

- 総合学科の特色を生かして幅広い知識や技能及び技術を身に付け、生徒一人ひとりの個性や可能性を最大限に伸ばさせるとともに、実社会で自立し、地域や社会の担い手となる、資質・能力を養います。
- 基礎・基本を大切にした学びの充実とともに、発展的な科目も開設するなど、個に応じた指導を行います。また、他者との対話や協働、ICTの活用などを通して、学びの質を高めます。
- 地域や社会と連携し、実践的・協働的な学びを通して新たな価値の創造に挑戦し、米沢市や置賜地区を中心とした持続可能な地域や社会の発展に貢献できる人材を育成します。

(4) 定時制の教育課程

- ① 教育課程編成の基本方針
 - 卒業にかかる年数（修業年限）は4年を標準とします。また、1日の授業時間は4時間を基本としますが、それ以外に自由選択群の科目の設定や、校外における学修等などによる単位認定により、3年でも卒業できる仕組みをつくります。一人ひとりのライフスタイルやニーズに応じた学習ができるようにします。
 - 義務教育段階での学習内容の確実な定着を図る「学び直し」を充実させ、高校の学習のベースとなる基礎学力を養います。共通教科・科目の基礎・基本を大切にするとともに、発展的な内容を扱う科目や、工業・商業などの専門教科・科目を選択科目に開設し、多様な進路選択を可能にします。
 - 地域をフィールドとした学びも取り入れ、伝統や文化の良さを生かした、地域資源や人材を活用する地域と協働した教育活動を展開し、地域や社会に積極的に寄与する態度を養います。